

# 破天荒

教宣部

4946号

2013年  
4月15日

化学一般京滋地本  
全竹中労働組合



## 今年

# 春闘終わります

四月十二日、二〇一三春闘五回目の団体交渉を開催しました。回答指定日の回答から何一つ前進なし。「一発回答」はきっちり引継がれています。今年も協定書はありません。

### 新賃金

賃金構造維持ですので四月一日に遡って年齢に応じた賃金となります。社会保険料・税金・物価など上がる中で生活は厳しくなるばかりです。会社はグループの業績が安定して良くならないと賃上げは出来ないと言っています。数年前には従業員とその家族の生活を支えるためには世間全体の動向を見て(賃上げを)やる時にはやるとも発

言っています。消費税増税に向け今年から検討して下さい。

### 売上げ低迷

電子・システムの売上げ低迷は夏季一時金への影響が懸念されます。現在の会社のやり方(組織体制、エンジニア推進)には疑問があります。新しい人材を採用してこなかったツケもきています。

各部署が努力・協力し連

## お知らせ

本日午後1時~

旗・腕章闘争解除

第84回メデー

5月1日二条城前10時集合

働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう

Union Up 夢・仕事・自分

...発見

5月19日(日)11:00~

15:00

みやこメッセにて開催

「労働組合を見て知って」家族揃って見に来てください。

化学一般も「模擬店」「化学一般の取り組み紹介」で参加しています。

携して売上げを伸ばせるような経営を望みます。従業員はそれぞれ真面目に仕事に取り組んでいます。しかし売上げに反映しないのは何故なのかを念頭において欲しいものです。

### 裁判員休暇

世間の九〇%以上の企業で有給扱いしていることに對してどう思うのかを会長に聞いてもらいました。  
【会長】「それはひとつの考え方だ。国が法律で制度を定めたから...」

秋闘で再度要求していきま

### 再雇用制度

甲種嘱託社員就業規則は会社案で一切変更しない。対象基準を残したまま。嘱託給の水準は具体的には明示しない。嘱託給決定の基準も提示しない。ということで結局、交渉になりませんでした。交渉して納得しようとする努力すら見えませんでした。組合としては会社案だけのままでは押印はできません。六十歳以降、年金が支給されない状況での生活不安が大きいからです。

## 老害について

を重ねると、

脳のスペック的な意味での思考力が衰える  
社会的責任が増えてくるので、判断速度をあげなければならなくなる  
：ことが挙げられます。

例えば以下のような対策が役立つかもしれません。  
経験的判断を、議論可能な要素に分解する。言語化する。

他者の経験・思考に興味を

般若心経ちよー現代語訳  
【参分の参】

今までの前置きは全部忘れてもいいぜ。でも、これだけは覚えとけ。

気が向いたら呟いてみる。心の中で唱えるだけでもいいんだぜ。いいか、耳かっぱじいてよく聞けよ? 「唱えよ、心は消え、魂は静まり、全ては此処にあり、全てを越えたものなり」

「悟りはその時叶うだろう。全てはこの真言に成就する」  
心配すんな。大丈夫だ。

持つ。触れる  
常に苦手な分野に取り組み、克服する。

竹中の人は優秀なので机上だけで判断・指示を出しがちですが、年齢による老化は誰でも起こるもので何も恥かしいことではありません。自覚して話し合ってみる。触って見る。組立ててみる。こういった基本的な部分を実践することで足腰を鍛えられると思いますよ。